

諏訪の長い夜とは

「諏訪の長い夜」は、諏訪湖畔に点在する15の美術館・博物館が夜間まで公開され、共通のパスポートで自由にシャトルバスに乗り、周遊できる文化イベントです。

日差しがきらめく湖面から夕景・夜景へと変貌する真夏の諏訪湖と、豊かな自然、歴史ある佇まい、そして自然と調和した美術館・博物館をお楽しみ頂けます。また、各施設では、特別企画のギャラリートークが催されるなど、諏訪の文化や芸術を共に楽しみ満喫できる一夜を提供いたします。

第7回目の今年は、「諏訪の長い夜」をスタートに8月から9月にかけて、諏訪湖周のまちをアートで巡るイベント「諏訪湖周まちじゅう芸術祭」も併せて開催します。2ヶ月間は、お得にアートめぐりが出来るスタンブラリーや、各施設での参加体験イベントなど、アートの仕掛が盛りたくさんです。信州・諏訪の地の芸術祭をご堪能下さい。



1. 武井武雄の世界 イルフ童画館



武井武雄 (1894-1983) の多彩な創作活動を紹介。日が暮れると、吹き抜け空間の吊オブジェのシルエットが深くなり、昼間とはまた違った雰囲気を楽しめます。大人から子どもまで誰もが楽しめる美術館です。「本の宝石」とも称される刊本作品など多数収蔵。レトロとモダンが共存する独特の世界が広がります。開催中の企画展「伊藤秀男絵本原画展」では、ベストセラーとなった「けんかのきもち」の絵本原画など、伊藤秀男のダイナミックな世界をお楽しみいただけます。

【主な展示品】
武井武雄の童画・版画・刊本作品、モリスセリッダック原画「かいじゅうたちのいるところ」

〒394-0027
長野県岡谷市中央町 2-2-1
TEL. 0266-24-3319
FAX. 0266-21-1620

SUWAKOアートリングとは

全国でもまれな美術館博物館の集積地域としての諏訪湖周の16の文化施設が、今年の諏訪の長い夜を契機に『諏訪湖アートリング』を結成しました。今回このうちの15施設が参加します。

この16施設は、それぞれが特徴を持ち、その成り立ちや、活動は様々です。幅広いジャンルを擁するこの諏訪湖アートリングを、諏訪湖を中心とした大きなひとつの芸術や文化の体験の場と捉え、地域における芸術文化環境の充実、地域の皆様に理解され愛されることをめざし、共同活動に取り組んでまいります。

そして地域の子どもたちが、美術館、博物館に触れることにより、ふるさとを愛する気持ちを育みたいと思います。また、風光明媚な諏訪湖の景色とあわせて、観光にこられる県内外のお客さまの心を和ませてくれることでしよう。

2. 岡谷蚕糸博物館・岡谷美術考古館



明治から大正・昭和期にかけてシルクの都となつたわ、日本の近代化に大きく貢献した岡谷市の製糸業の貴重な機械・器具・記録などを展示しています。また繻文・弥生時代を中心に土器などの考古資料展示、郷土の芸術家の美術展示も行っています。

【展示室】
1F: 2F: 蚕糸展示室 2F: 考古展示室 3F: 美術展示室
夏蚕の飼育展示を行っています。

【特別企画展】
3階美術展示室にて特集展「彩ーイロドロー」
根岸芳郎、辰野登恵子の作品を展示しています。(8月21日まで)

サイエンスミステリートーク① 29日 13:00-、19:30-
サイエンスミステリートーク② 30日 10:00-、13:00-
今夜は眠れない…?! カイコヤシルクの不思議な世界にご案内します。

〒394-0028
長野県岡谷市本町 4-1-39
TEL&FAX. 0266-22-5854

3. 諏訪湖時の科学館 儀象堂



中庭にそびえ立つ、世界で初めて完全復元された中国の「幻の天文時計・水運儀象台」が夜にはライトアップ。とても幻想的に…。体験工房では、ウォッチ、クロックの組立体験ができます。

【主な展示品】
機械式時計のルーツともなる「水運儀象台」や世界初水晶腕時計「セイコークオーツアストロン」。当時、作られた時計とパネルで諏訪精工舎の始まりをご紹介します。

〒393-0015
長野県諏訪郡下諏訪町 3289
TEL. 0266-27-0001
FAX. 0266-26-1177

4. 根津八紘美術館



日本初の産科医療などで有名な諏訪マタニティークリニックの根津八紘院長の美術館です。大正ロマンの風情を残す建物には、幼少から絵を描くことが好きだったという『画家・書家根津八紘』の作品が多数展示してあります。美術館一階に併設するカフェ中山道に、長野県内外にて活躍する作家の様々なジャンルの作品を展示します。

【主な展示品】
高校時代から現在に至るまでの作品を多数展示しています。

【同時開催イベント】「舟展」
お舟祭に関連した作品を展示しています。

〒393-0015
長野県諏訪郡下諏訪町 3528-8
TEL. 0266-28-1565 0266-28-7558
FAX. 0266-28-7558 (TEL・FAX 共通)

5. 諏訪湖オルゴール博物館 奏鳴館



♪音色を楽しむ…ガイド付きオルゴール生演奏
♪自分で組立てる…体験工房 選曲500曲以上
♪オルゴールを贈る…大切な人へ、自分のために

【主な展示品】
ポリフォン社のミカドやメルモフレル社のミラグラッドなど、アンティークから現代のオルゴール約120台を一同に展示。

【特別企画】
「ホーンテッド・ミュージアム in 奏鳴館」
アンティークオルゴールの生演奏をいつもと違う趣向で行います。

〒393-8503
長野県諏訪郡下諏訪町 5805
TEL. 0266-26-7300
FAX. 0266-26-1044

6. 財団法人 ハーモ美術館



富士を望む絶景の地諏訪湖のほとり、日本有数の「素朴派」の絵画コレクションを常時展示しています。理論や技法にこだわらず純粋な視点で描かれていて、心暖まる珠玉の作品をご覧ください。

【主な展示品】
アンリ・ルソー、グラマン・モーゼス、ポンボア、ポーシャン等素朴派の巨匠絵画。ダリが7点制作したうちの1点の「時のプロフィール」、ミレー「干し草のある風景日没」(油彩)

〒393-0045
長野県諏訪郡下諏訪町 10616-540
TEL. 0266-28-3636
FAX. 0266-28-6446

7. 下諏訪町立 諏訪湖博物館・赤彦記念館



諏訪湖展示室は「諏訪湖と人々の暮らし」をテーマに、人々の様子をご覧いただけます。赤彦展示室では、郷土出身のアラギ派歌人島木赤彦の生涯とその業績を見ることが出来ます。

【主な展示品】
国登録有形民俗文化財「諏訪湖の漁撈用具及び舟大工用具」、下駄スケート、諏訪法性兜、黒曜石石器。島木赤彦 自筆歌、原稿、愛用品、茂吉・左千夫等の書簡など

【特別展】「チベットの美 伝わる仏教美術」
タンカと呼ばれる精緻な仏画をはじめ法具など仏教の美術を中心に展示し、チベット仏教のことを知っていただくとともにその工芸美術にふれていただきます。(7月22日-9月4日)

〒393-0033
長野県諏訪郡下諏訪町西高木 10616-111
TEL. 0266-27-1627
FAX. 0266-27-9755

8. 北澤美術館 本館



フランスのアル・ヌーヴォー期を代表するガラス工芸家、エミール・ガレとドーム兄弟の作品を中心に約50点のガラス工芸品をご堪能いただけます。さらに、現代日本画壇を代表する巨匠たちの作品を常設展示しています。

【主な展示品】
エミール・ガレ(ひとや茸ランプ)、《松》、《大黃の葉》、東山魁夷《緑のハイデルベルク》、山口華楊《青柿》など

【企画展】アル・ヌーヴォー ガラスコレクション
「何に使われたでしょう」
エミール・ガレやドーム兄弟のコレクションの中から、用途と芸術とが見事に融合した作品を紹介。ユニークな形の作品が果たして何に使われていたのかを推測しながらご鑑賞ください。(7月16日-12月6日)

〒392-0027
長野県諏訪市湖岸通り 1-13-28
TEL. 0266-58-6000
FAX. 0266-58-6008

9. サンリツ服部美術館



「水辺より湧き上がる雲」をイメージした建物は、内井昭蔵氏の設計によるもの。館内には、東洋の古美術と、西洋の近代絵画を展示する2つの展示室があり、多様な美術品をご覧ください。

【主な展示品】
収蔵品の中から、かつて日本人の生活を彩った「屏風」を中心に展示します。

【特別企画展】
「黒川古文化研究所の名品-日本の近世絵画と金属工芸-」
東日本で初公開!! 兵庫県にある黒川古文化研究所の多彩な収蔵品の中から、江戸絵画、鎌倉時代の刀剣、江戸時代の刀装具を中心に、大判や染色品などを加えた優品約80点を展示いたします。(7月31日まで)
「江戸時代の茶と絵画」絵画で旅するヨーロッパ」(8月7日から)

〒392-0027
長野県諏訪市湖岸通り 2-1-1
TEL. 0266-57-3311
FAX. 0266-53-4458

13. 諏訪市原田泰治美術館



人々の生活や消えゆく乗り物など、日本のふるさとをテーマに、全国を取材し描きあげた「原田泰治の世界」をお楽しみいただけます。なつかしいふるさとの風景に出会い、心いやされるひと時をお過ごしください。

【特別企画展】星野富弘「花の詩画展」
原田、星野両氏ともに、身体に障害を抱えながらその中で個性を見出し、自分の世界を開かれました。ふるさとそこに暮らす人々への愛情に満ち、日常の中にある美しさに目を向けた優しさあふれるお二人の作品をごらんください。(7月2日-8月31日)

〒392-0010
長野県諏訪市沢崎 1792-375
TEL. 0266-54-1881
FAX. 0266-54-1882

10. 諏訪市美術館



日本で5番目に古い伝統ある美術館。風格ある建物と近代美術のマッチングを堪能できます。レトロでシックな雰囲気の中で、ゆったりと流れる時間を楽しまってください。

【企画展】
諏訪教絵画作品展「どうせなにもみえない」
現代アーティストの中でも異彩を放ち、独自の理論に基づきながら精力的に国内外で作品を発表している諏訪教の「肖像画」に焦点をあてた企画展です。1996年から今年まで未発表作品を含む50点と制作に関する資料やデッサンも展示し、完成までの道のりの一端をうかがえる企画展です。(7月28日-9月4日)

〒392-0027
長野県諏訪市湖岸通り 4-1-14
TEL・FAX. 0266-52-1217

11. 諏訪 高島城



大河ドラマ「風林火山」ゆかりの高島城は別名「浮城」とも呼ばれ、400年ほど前の慶長3年、豊臣秀吉の家臣「日根野織部正高吉」により築城され、諏訪氏の居城としてその威容と要害堅固を誇ってきました。昭和45年に復興されたその美しい姿と、3階から眺める諏訪の夜景をお楽しみ下さい。

【主な展示品】
「築城」「藩主」「藩士」「藩政」のテーマごとに遺品や資料を展示

〒392-0022
長野県諏訪市高島 1-20-1
TEL&FAX. 0266-53-1173

12. 伊東近代美術館



大正時代の民家や店舗、みそ蔵を改修して建てられた美術館。日本画を中心に書、彫刻を収蔵・展示しております。どこか懐かしい和の空間で、心癒されるひとときをお過ごし下さい。

【主な展示品】
伊東深水「初夏の庭」、山口蓬春「緑芝」、堅山南風「芍薬」等日本画、平衛田中のブロンズ、平衛田中、伊東深水、入江相政の書 他

【特別企画】コレクション展「夏」
収蔵品の中から、夏に因んだ珠玉の作品を選びすぐって展示いたします。

〒392-0004
長野県諏訪市諏訪 2-4-6
TEL. 0266-52-0164
FAX. 0266-52-6662 (伊東酒造)

15. 諏訪市博物館



御柱祭や御神渡りなど諏訪信仰の歴史を、長野県宝を含む多数の資料や映像、アニメ、伝説などで紹介しています。

【主な展示品】
縄文人の豊かな心をしのばせる土器、信玄と諏訪神社の関わりを示す古文書、仏像、諏訪神社社殿を建築した棟梁の建築彫刻 他

【企画展】「昭和なつかしの諏訪写真展」
昭和初期の空撮写真、戦時中の暮らし、昭和20年代の風景カラー写真、「水」とのかかわりなど、諏訪の街並みや暮らしの変化が分かる貴重な写真を多数展示。昭和30〜40年代の民家の茶の間も再現。(7月29日-11月6日)

〒392-0015
長野県諏訪市中洲神宮寺 171 (諏訪大社上社前)